

<第 38 回世界クロスカントリー選手権大会選考基準>

1 代表選手選考競技会

- 1) 第 45 回千葉国際クロスカントリー大会（平成 22 年 2 月 14 日(日)：昭和の森）
- 2) 第 24 回福岡国際クロスカントリー大会（平成 22 年 2 月 27 日(土)：海の中道）

2 種目及びエントリー枠

- 1) 種目：シニア（男子 12000m、女子 8000m）ジュニア（男子 8000m、女子 6000m）
- 2) エントリー：各レース 6 名出場（団体戦は上位 4 名の得点）

3 選考基準

- 1) 福岡、千葉両大会の日本国籍の上位 1～8 位の競技者に、上位より 9, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1 の得点を与え、各カテゴリーの合計得点の高い者より 3 位までを代表選手とする。
 - ① 合計得点が同点の場合は、両選考競技会の出場者を優先する。
 - ② 上記の基準でも優劣がつかない場合は、日本人 1 位とのタイム差の少ない選手を優先する。
 - ③ 上記の基準でも優劣がつかない場合は、入賞順位（2 種目の場合は良い方の成績）の上位者を優先する。
- 2) 上記の選考基準で代表選手とならなかった選考競技会出場選手の中から、平成 21 年度の主要競技会の実績を踏まえて、残りの代表選手を選考する。
- 3) 必要に応じて、補欠選手を選考することがある。